

横根平子のまちづくり通信

2015年6月発刊

横根平子のまちづくりを考える会

vol.9

いきもの目線で考えると、ジトジトした梅雨も恵みの雨。そんな自然の息吹が感じられるのも、このまちの魅力のひとつです。今回の注目は大府市役所環境課、都市計画課にも報告した「ヒメボタル」の観察。その数なんと758匹!また、4周年を迎えたまちづくりを考える会として、今の想いや方向性をお伝えします。

私たちのまちは、こんなまち

5/4
(月・祝)

雨にきらめく、新緑散策。

春の自然観察会と青空カフェ開催!

春雨じゃ、濡れてまいろう。

参加者は十数名でしたが、雨も時おりパラつく程度。自然観察指導員Iさんの話もしっかり聞いて、こじんまりといい会になりました。



子ども達に伝えたい、草花あそび。

体にヤエムグラをくっつけたり、たんぼぼの茎やシービービーで草笛を鳴らしたり。草花で遊ぶ時間も大切に引き継いでいきたいものです。

ヒメボタル観察!

図の●でヒメボタルが発見されました!



5/13~5/28の夜間、累計758匹ものヒメボタルを観測しました。



「いきものとの共存は、人間本位で考えるのではなく、各々の暮らしや生態系に寄り添っていくことです」と語るIさん。

森の整備にしても区画整理にしても、とかく私たちは自分たちの予定や予算、利便性を優先しがちですが、それでは結局うまくいかない。「竹の整備も、間引くのは冬ではなく今が一番(マムシには要注意ですが)。外側から行うと竹林が拡散するので内側からね」と教えてくれました。

里山マップ作り、スタート!

これまで4回行った自然観察会では、様々な野鳥や植物を再発見することができました。そのいきもの達を載せた「里山マップ」作りに着手。ご期待ください!

まちづくりは、今

このまちの未来のために。
まちづくりを多角的に考えます。

6/13
(土)

4周年総会開催

今までの活動を振り返りながら、これからのまちづくりや、自分たちのあり方について想いを深めました。



区画整理事業がきっかけで、出会うことのなかった人たちが出会い、活動が始まりました。今まで地域の環境にあまり関心がなかったけれど、身近な自然の大切さに気付かされ、ヒメボタルの存在をも知ることができました。未来の地域社会に何を伝えていけるのか、より多くの人々と関わり、一緒に考え、未来を見続けてゆきたいです。

横根平子のまちづくりを考える会 代表 鷹羽隆平

2014年度活動報告より抜粋

- 5月6日 「春の自然観察会と青空カフェ」
- 6月15日 3周年総会
- 6月15日 ヒメボタルの話聞く会
- 6月22日 古窯の話聞く会
- 11月2日 「サツマイモ堀りと青空カフェ」
- 11月30日 学習会「治水対策について」
- 1月12日 「冬の自然観察会と青空カフェ」
- 2月9日 学習会「定款について」
- その他、月1回の定例会議・通信発行・ヒメボタル調査など



会員の声

里山マップを作っているけど、奥三河の山奥にある珍しいコケを発見しました!

ここで子ども達が学ぶことって、たくさんあるなと実感しています。

先祖代々引き継いだ大切な土地をどうつなげるのか、想いが色々だからこそ、歩み寄ってゆけたら。

住んでいる所が、こんなにいい所だったなんて~

へび、トカゲ、昆虫... 自然というのは、それを食べる餌があるから生きている、みんなつながっている。そんなことに改めて気づかされました。

区画整理について、たくさん勉強してきました。奥が深い。

皆さんも一緒にまちのこと、考えませんか? 会員募集中です!

問い合わせ先
横根町平子

鷹羽 0562-46-4380
加納 0562-47-2595

<http://yokonehirako.jimdo.com/>

横根平子のまちづくりを考える会

検索